

地域のことを楽しく学び、ふるさとを好きになろう

～不二せのうみ劇団公演を通して～
(地域のNPO団体との連携)

☆芸術鑑賞会

講師 NPO法人 Happy Village 理事長 福村玲子 他劇団員の方々

1. 目的と経緯

- ・芸術鑑賞を通して、演劇を楽しむマナーや態度を学ぶ。
- ・地域の人や環境を題材として、地域のことを学ぶ。



毎年、地域の自然環境保護や文化の継承を目的にしたNPO法人のつくる劇団「不二せのうみ劇団」をお呼びして芸術鑑賞会を行っている。代表者は、地域在住者で、自然環境学習やその保護に関わるフィールドでの案内も行っている。地域のことを楽しく学ぶことができるので、子どもたちは毎年楽しみにしている。

2. 内容



- ・紙芝居を中心に話が展開していく中で、小道具や大道具、照明音響など本格的な劇団である。
- ・毎年、違う演目を用意し、地域の人や自然について、子どもたちに楽しく、分かりやすく解説している。本年度は、「西湖野鳥の森公園」初代園長に焦点をあて、命のつながりや自然豊かな地域の魅力を伝えている。

3. 成果と課題

- ・より地域に密着した演目のため、子どもたちが地域のことをより身近に考えることができた。
- ・演劇を通しての学習のため、子どもたちは楽しみながら地域のことを学習できた。
- ・多くの方に知っていただけるように広報したが、平日の午前中の公演だったため、さらに多くの方にも学び、考えていただけけるような場の設定を検討する。

